

北広場（ドッグラン）の ご利用上の注意事項

利用可能時間

- 9：30～16：00（16：00に施設します。祝日を除く火曜日、年末年始は休みです。）
 - 原則、2時間までです。（2時間を超える場合は、再度愛護館にて受付をお願いします。）
- ※ご利用人数が多い場合、新規利用者を優先して受付させていただくことがありますのでご了承ください。

利用条件

鑑札と狂犬病予防注射済票 ▶



犬に装着してください。未装着の場合は利用できません。
※受付時に犬に装着しているか確認します。

- 感染症予防ワクチン接種 ▶ 他の犬との接触もあるため、ワクチンを接種してご利用ください。
- 発情期のメス、病気の犬 ▶ 他の犬のためにもご利用をお断りしています。

利用時の注意事項

- コントロールができない犬 ▶ リードを放さないでください。
- 犬を放す場合 ▶ 1頭につき最低一名の方が付き添い、目を離さないでください。
- 小型犬優先エリア ▶ 小型犬が利用中の場合は、中・大型犬の利用はご遠慮ください。
- 糞やゴミ、尿 ▶ 糞やゴミは必ず持ち帰ってください。
尿はフェンスに備えつけられた水の入ったペットボトルで洗い流してください。
- ノミ・ダニの予防 ▶ 草むらに入るときは、人も犬もノミ・ダニに十分気を付けてください。
- 設置したアジリティー道具 ▶ 犬用です。危険なので人（特に小さなお子さん）は上がらないでください。
- 道具の持ち込み ▶ 犬用のおやつ・おもちゃ・飲み水容器・排泄物処理道具以外は持ち込まないでください。
- 咬傷事故などのトラブル ▶ 当事者間で話し合い、解決してください。
当センターは一切の責任を負いません。
- 車の乗り入れ ▶ 一般の方は、第1駐車場をご利用ください。
※障害者手帳をお持ちの方などで、ドッグラン側の駐車場を利用されたい方は、受付時に申し付けください。

禁止事項

- 訓練などの営業活動 ▶ 禁止しています。
- 喫煙 ▶ 敷地内全面禁煙です。

その他、不適切と認めた場合は、ご利用をお断りすることもあります。

ドッグランは皆さんのものです。ゆずり合い、気持ち良く利用できるようご協力をお願いします。



岡山県動物愛護センター 楽しい北広場(ドッグラン)6つの利用マナー

①リードを付けたままドッグランの中に入りましょう

ドッグランに来た犬は興奮状態になっていることが多いです。いきなりリードを外さず、愛犬が落ち着いてからリードを外すようにしてください。



②犬同士の相性を確認しましょう

ドッグランにはたくさんの犬がいます。頭数がたくさんになるほどトラブルも多くなります。まずはリードを付けてドッグランの中を歩きながら、犬同士の挨拶をさせてあげ、相性を確認しましょう。愛犬は良くても、相手の犬が苦手な場合もあります。犬の気持ちや行動をしっかり理解してあげましょう。

③愛犬から目を離さないようにしましょう

飼い主同士が話に夢中になり、愛犬から目を離していませんか？「いつも来ているから、うちの子は大丈夫」と思っていないですか？慣れは事故やケガに繋がります。トラブルを起こさないためにも、絶対に愛犬から目を離さないでください。



④ドッグラン利用中に他の利用者が入って来た時は、トラブルを防ぐために愛犬を制御できるようにしましょう

ドッグラン利用中の犬は、人や他の犬の出入りに敏感です。次はどんな人や犬が来るのか？興味津々で入口に集まってくるため、特に初めてドッグランを利用する人は入るタイミングをはかるのが難しいことがあります。犬同士の出会いがしらのトラブルにならないためにも、先にドッグランに入っていた飼い主は愛犬に「マテ」をかけるか、そのときだけリードをつけるなど、利用者同士お互いに思いやりを持って楽しく利用してください。

⑤しつけをしておきましょう

たくさんの犬や利用者があるドッグランでは、「しつけ」がとても大切になってきます。他の利用者に迷惑をかけないよう、またご自身も楽しく利用するために、ドッグランの中でも愛犬が飼い主の指示に従うよう最低限のしつけはしておきましょう。



⑥他の犬に慣れさせてから、ドッグランを利用しましょう

これまでにあまり他の犬と触れ合った経験がない犬がいきなりドッグランへ入ると、犬がたくさんいる空間に戸惑い怖がったり、怯えてしまうことがあります。愛犬のためにも初めてドッグランを利用する前に、お散歩などで他の犬とふれあう経験をしましょう。